



2023年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2023年4月28日

上場会社名 株式会社 加地テック

上場取引所 東

コード番号 6391 URL <https://www.kajitech.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 博士

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 塩口 修治

TEL 072- 361- 0881

定時株主総会開催予定日 2023年6月27日

配当支払開始予定日

2023年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	5,975	30.5	237	45.5	296	34.8	288	6.8
2022年3月期	4,578	20.3	435	13.6	455	8.3	309	0.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	174.35		4.3	2.9	4.0
2022年3月期	186.97		4.8	5.0	9.5

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	10,990	6,795	61.8	4,106.48
2022年3月期	9,683	6,574	67.9	3,972.76

(参考) 自己資本 2023年3月期 6,795百万円 2022年3月期 6,574百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	380	611	430	971
2022年3月期	786	1,766	932	771

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期				40.00	40.00	66	21.4	1.0
2023年3月期				40.00	40.00	66	22.9	1.0
2024年3月期(予想)				40.00	40.00		15.8	

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	20.5	570	140.3	600	102.0	420	45.6	253.81

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(注)詳細は、添付資料P.12「3.財務諸表及び主な注記(5)財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	1,718,000 株	2022年3月期	1,718,000 株
期末自己株式数	2023年3月期	63,265 株	2022年3月期	63,163 株
期中平均株式数	2023年3月期	1,654,803 株	2022年3月期	1,654,868 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(損益計算書関係)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う規制が徐々に緩和され、回復の兆しが見られましたが、円安ドル高の進行や長期化するウクライナ情勢不安の影響による原燃料・原材料価格の高騰など、製造業において逆風が続く結果となりました。また、上記の他にも米銀の破綻を発端とした欧米の金融システム不安等、下振れリスクは依然として存在しており、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

日銀短観(2023年3月調査)によれば、2022年度の設備投資計画(全規模・全産業)は、前年度比11.4%増と高い伸びを示しており、12月調査(同15.1%増)から下方修正されたものの、前年度から大幅に持ち直すとの計画は維持されております。また、2022年度の経常利益計画(全規模・全産業)は前年度比7.9%増と、12月調査(同7.5%増)からやや上方修正された結果となりました。これは、もともと保守的に見積られていた想定を、実績が判明するにつれて上方修正された結果だと考えられます。

このような状況下、当事業年度における当社業績は、カーボンニュートラル市場向けの開発設備・試験用圧縮機の販売等により、売上高は前年同期比30.5%増の5,975百万円となりました。しかしながら、原材料の高騰等により各案件の採算が悪化傾向にあり、売上総利益は前年同期比8.7%減の1,348百万円となりました。売上総利益の減少に加え、カーボンニュートラル関連の研究開発費の増加等で販売費及び一般管理費が前年同期比6.7%増の1,111百万円となったことにより、営業利益は前年同期比45.5%減の237百万円、経常利益は前年同期比34.8%減の296百万円となりました。一方、本社総合組立工場の竣工に際し、旧工場解体費用19百万円を特別損失として計上しましたが、補助金の交付により特別利益102百万円を計上したこと等から、当期純利益は前年同期比6.8%減の288百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債、純資産の状況

当事業年度末の総資産は、10,990百万円で前事業年度末に比べ1,306百万円増加しました。この主な要因は、受取手形の減少264百万円があったものの、電子記録債権の増加469百万円、売掛金の増加606百万円及び本社総合組立工場が竣工したこと等による有形固定資産の増加425百万円があったことによります。

当事業年度末の負債は、4,195百万円で前事業年度末に比べ1,086百万円増加しました。この主な要因は、本社総合組立工場の竣工に伴い建設資金の借入を実行したことにより、長期借入金金の増加1,434百万円及びそのつなぎ資金返済による短期借入金金の減少1,000百万円があったことや、電子記録債務の増加163百万円、未払消費税等の増加148百万円及び契約負債の増加174百万円があったことによります。

当事業年度末の純資産は、6,795百万円で前事業年度末に比べ220百万円増加しました。この主な要因は、剰余金の配当66百万円があったものの、当期純利益288百万円を計上したことにより、利益剰余金が222百万円増加したことによります。

以上の結果、自己資本比率は61.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物は971百万円で、前事業年度末に比べ200百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は380百万円であります(前年同期は786百万円の増加)。この増加は主に、売上債権の増加額941百万円があったものの、税引前当期純利益の計上379百万円、減価償却費の計上265百万円、未収還付消費税等の減少額198百万円、仕入債務の増加額134百万円及びその他の増加額342百万円があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は611百万円であります(前年同期は1,766百万円の減少)。この減少は主に、有形固定資産の取得による支出657百万円があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は430百万円であります（前年同期は932百万円の増加）。この増加は主に、短期借入金の返済による支出1,000百万円があったものの、長期借入れによる収入1,500百万円があったことによりま

す。

(3) 今後の見通し

前述の通り、原材料高は今後も続くと予想され、高まる賃上げ圧力も相まって製造業を取り巻く環境は今後も厳しさを増していくと思われま

す。このような状況下、当社は新たに「2023中期経営計画」を策定いたしました。2023年度を初年度とする3ヵ年（2023年度～2025年度）の中期経営計画であり、各施策を着実に実行することで中長期的・持続的成長を実現し、厳しさを増す経済環境に柔軟に対応すると共に、来たるべきカーボンニュートラル社会の実現に貢献いたします。詳細につきましては、本日公開の「2023中期経営計画（2023年度～2025年度）について」をご参照ください。

なお、「2023中期経営計画」の初年度である2024年3月期の業績予想につきましては、売上高7,200百万円（前年同期比20.5%増）、営業利益570百万円（前年同期比140.3%増）、経常利益600百万円（前年同期比102.0%増）、当期純利益420百万円（前年同期比45.6%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、国内での I F R S の採用動向を検討した結果、当面は日本基準に基づき財務諸表を作成する方針です。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	771,230	971,513
受取手形	336,478	71,990
電子記録債権	382,743	851,943
売掛金	973,109	1,579,863
契約資産	32,059	161,892
製品	8,890	5,680
原材料	299,913	335,251
仕掛品	1,970,647	1,838,622
貯蔵品	16,682	19,398
預け金	1,100,000	1,100,000
前払費用	8,137	8,248
その他	280,494	82,291
貸倒引当金	△13,900	△21,400
流動資産合計	6,166,486	7,005,295
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,483,541	3,131,996
減価償却累計額	△529,417	△635,942
建物（純額）	1,954,124	2,496,054
構築物	154,608	201,090
減価償却累計額	△101,383	△108,636
構築物（純額）	53,224	92,454
機械及び装置	1,532,764	1,574,596
減価償却累計額	△1,136,439	△1,189,551
機械及び装置（純額）	396,324	385,045
車両運搬具	23,783	24,078
減価償却累計額	△21,469	△23,857
車両運搬具（純額）	2,313	221
工具、器具及び備品	430,787	436,997
減価償却累計額	△358,769	△382,108
工具、器具及び備品（純額）	72,018	54,889
土地	447,525	447,525
リース資産	14,292	14,292
減価償却累計額	△1,389	△3,771
リース資産（純額）	12,902	10,520
建設仮勘定	122,682	-
有形固定資産合計	3,061,114	3,486,710

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
無形固定資産		
ソフトウェア	90,562	91,126
電話加入権	2,879	2,879
その他	10,906	31,503
無形固定資産合計	104,348	125,509
投資その他の資産		
長期前払費用	2,980	852
繰延税金資産	334,306	357,429
その他	14,543	14,921
投資その他の資産合計	351,829	373,203
固定資産合計	3,517,293	3,985,423
資産合計	9,683,780	10,990,718
負債の部		
流動負債		
支払手形	157,577	132,431
電子記録債務	556,629	719,977
買掛金	253,784	256,420
短期借入金	1,010,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	-	65,770
未払金	16,882	10,573
リース債務	2,620	2,620
未払費用	201,893	215,719
未払法人税等	27,369	105,090
未払消費税等	-	148,238
契約負債	79,229	253,688
預り金	9,321	9,912
賞与引当金	165,769	143,573
受注損失引当金	56,500	122,100
その他	-	143
流動負債合計	2,537,577	2,196,259
固定負債		
長期借入金	-	1,434,230
リース債務	11,790	9,170
退職給付引当金	553,137	548,927
その他	7,000	7,000
固定負債合計	571,928	1,999,327
負債合計	3,109,506	4,195,587

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,440,000	1,440,000
資本剰余金		
資本準備金	1,203,008	1,203,008
資本剰余金合計	1,203,008	1,203,008
利益剰余金		
利益準備金	141,600	141,600
その他利益剰余金		
別途積立金	625,000	625,000
繰越利益剰余金	3,274,001	3,496,321
利益剰余金合計	4,040,601	4,262,921
自己株式	△110,374	△110,744
株主資本合計	6,573,235	6,795,186
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	1,038	△55
評価・換算差額等合計	1,038	△55
純資産合計	6,574,274	6,795,130
負債純資産合計	9,683,780	10,990,718

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年 4 月 1 日 至 2022年 3 月31日)	当事業年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月31日)
売上高	4,578,208	5,975,649
売上原価		
製品期首棚卸高	16,596	8,890
当期製品製造原価	3,071,448	4,557,249
合計	3,088,044	4,566,139
製品期末棚卸高	8,890	5,680
受注損失引当金繰入額	11,300	65,600
棚卸資産評価損	11,159	941
売上原価合計	3,101,614	4,627,001
売上総利益	1,476,593	1,348,648
販売費及び一般管理費		
役員報酬	100,920	107,400
給料手当及び賞与	289,622	309,823
賞与引当金繰入額	37,779	33,109
法定福利費	57,179	59,248
退職給付費用	14,010	14,324
旅費及び通信費	20,501	27,440
減価償却費	23,634	25,751
賃借料	36,606	35,653
貸倒引当金繰入額	△9,000	7,500
試験研究費	104,224	145,687
引合見積費	196,371	162,751
雑費	169,627	182,787
販売費及び一般管理費合計	1,041,477	1,111,477
営業利益	435,115	237,170
営業外収益		
受取利息	2,860	3,305
為替差益	-	3,997
鉄屑売却収入	3,192	1,401
損害賠償収入	2,570	14,294
助成金収入	7,395	42,000
保険解約返戻金	6,433	-
その他	3,652	5,145
営業外収益合計	26,103	70,144
営業外費用		
支払利息	1,378	3,336
固定資産除却損	4,291	6,835
為替差損	230	-
その他	74	150
営業外費用合計	5,974	10,321
経常利益	455,244	296,993

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
特別利益		
補助金収入	-	102,400
特別利益合計	-	102,400
特別損失		
工場再編費用	44,333	19,313
訴訟費用	-	989
特別損失合計	44,333	20,303
税引前当期純利益	410,911	379,090
法人税、住民税及び事業税	52,689	113,217
法人税等調整額	48,813	△22,640
法人税等合計	101,503	90,576
当期純利益	309,407	288,513

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008	141,600	625,000	3,030,789	3,797,389
当期変動額							
剰余金の配当						△66,195	△66,195
当期純利益						309,407	309,407
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	243,212	243,212
当期末残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008	141,600	625,000	3,274,001	4,040,601

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△110,131	6,330,266	—	—	6,330,266
当期変動額					
剰余金の配当		△66,195			△66,195
当期純利益		309,407			309,407
自己株式の取得	△243	△243			△243
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			1,038	1,038	1,038
当期変動額合計	△243	242,968	1,038	1,038	244,007
当期末残高	△110,374	6,573,235	1,038	1,038	6,574,274

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008	141,600	625,000	3,274,001	4,040,601
当期変動額							
剰余金の配当						△66,193	△66,193
当期純利益						288,513	288,513
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	222,320	222,320
当期末残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008	141,600	625,000	3,496,321	4,262,921

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△110,374	6,573,235	1,038	1,038	6,574,274
当期変動額					
剰余金の配当		△66,193			△66,193
当期純利益		288,513			288,513
自己株式の取得	△369	△369			△369
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△1,094	△1,094	△1,094
当期変動額合計	△369	221,950	△1,094	△1,094	220,856
当期末残高	△110,744	6,795,186	△55	△55	6,795,130

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	410,911	379,090
減価償却費	220,081	265,732
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,769	△4,210
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9,000	7,500
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,107	△22,196
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	11,300	65,600
受取利息	△2,860	△3,305
補助金収入	-	△102,400
支払利息	1,378	3,336
固定資産除却損	1,305	415
売上債権の増減額 (△は増加)	1,124,876	△941,299
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△640,130	97,181
未収還付消費税等の増減額 (△は増加)	-	198,380
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△197,497	△1,885
仕入債務の増減額 (△は減少)	8,930	134,919
その他	△82,535	342,352
小計	839,882	419,212
利息の受取額	2,860	3,305
利息の支払額	△1,378	△3,336
法人税等の支払額	△55,391	△38,489
法人税等の還付額	198	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	786,169	380,691
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,842,381	△657,656
無形固定資産の取得による支出	△30,487	△55,725
補助金の受取額	-	102,400
保険の解約による収入	6,433	-
預け金の増減額(△は増加)	100,000	-
その他の支出	△115	△378
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,766,550	△611,359
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000,000	-
短期借入金の返済による支出	-	△1,000,000
長期借入れによる収入	-	1,500,000
リース債務の返済による支出	△1,310	△2,620
自己株式の取得による支出	△243	△369
配当金の支払額	△66,333	△66,058
財務活動によるキャッシュ・フロー	932,112	430,951
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△48,268	200,283
現金及び現金同等物の期首残高	819,498	771,230
現金及び現金同等物の期末残高	771,230	971,513

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(損益計算書関係)

(補助金収入)

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当事業年度において、当社は本社総合組立工場の新設に伴い、補助金の交付額102,400千円を補助金収入として特別利益に計上しております。

(工場再編費用)

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

前事業年度において、当社は本社総合組立工場の新設に伴い、一部工場の建替えに係る工場解体費用等44,333千円を「工場再編費用」として特別損失に計上しております。

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当事業年度において、当社は本社総合組立工場の新設に伴い、一部工場の建替えに係る工場解体費用19,313千円を「工場再編費用」として特別損失に計上しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

当社は「圧縮機事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社は「圧縮機事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	3,972.76円	4,106.48円
1株当たり当期純利益	186.97円	174.35円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	309,407	288,513
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	309,407	288,513
普通株式の期中平均株式数(株)	1,654,868	1,654,803

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	6,574,274	6,795,130
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,574,274	6,795,130
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1,654,837	1,654,735

(重要な後発事象)

該当事項はありません。